

# 京都の福祉

Welfare of the Kyoto

533

2013.10 October



●働きがいのある職場づくりを目指して  
福祉・介護事業所は職員の子育てを  
応援します!

●第67回赤い羽根共同募金運動  
赤い羽根共同募金にご協力お願いいたします

●夢中! 熱中! ふくしびと

平成24年の赤い羽根共同募金運動街頭募金

## もえくさ

▼親の介護を理由に会社を辞める介護離職が増えている。7月に公表された就業構造基本調査によると過去5年間に介護等で離職した人は48万7千人。毎年10万人が離職している計算になる。離職者全体から見れば1%程度だが、団塊世代が75歳になる2020年代前半頃から大幅に増加すると懸念されている▼育児・介護休業法は93日の介護休業を企業に義務付けるが、制度の周知不足や取りづらさなどもあり取得率は低い。が、そもそも介護は93日では終わらない。労働力人口が減少する中で、豊富な経験や実績を有する人材の介護離職は企業にとっても日本の社会や経済にとっても大きなマイナスであるが、企業側の意識はまだ低く、国や自治体の支援策は十分とは言えない▼介護離職の増加を防ぐには、仕事と介護の両立を支援する制度の充実とともに企業の理解と取組みが不可欠である。介護の必要に応じて柔軟な働き方ができる人事制度や、何よりも制度が絵に描いた餅ではなく実際に利用できる環境づくりが求められる▼京都府では、地域包括ケアシステム推進プランの改定が検討されているが、施設から在宅への流れは家族の支えがなければ機能しないことも事実である。システム構築にあたっては、働きながら介護が可能となる支援や仕組みづくりもお願いしたい。

(TM)

# 福祉・介護事業所は 職員の子育てを応援します！

## 働きやすい・働きがいのある職場づくりを目指して

**福祉職場は子育てに  
優しい業界です**

少子高齢化による人口構造の変化、労働力人口の減少が進む中で、福祉分野では、慢性的な人材不足となっており、福祉人材の確保は喫緊の課題の1つです。

京都府社会福祉協議会では、アクションプラン第三次中期計画において、重点テーマの1つとして、「福祉サービスの人材確保、定着、育成」に取り組んでいます。その中でも、業界のイメージアップを図り人材の確保につなげるため、福祉業界の強みである「子育てに優しい業界」というイメージを広げていくことが重要だと考えています。

**仕事と生活の調和  
(ワーク・ライフ・  
バランス)を目指して**

ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」と訳され、働きながら私生活も充実させられるように職場や社会環境を整えることを意味します。

優秀な人材を確保、定着育成していくためには、このワーク・ライフ・バランスの取組も重要な要素の1つです。事業所は、ワーク・ライフ・バランスの考え方、取り組み意義をしっかりと理解するとともに、職場内の環境を整備していくことが求められます。こういった考え方の浸透と環境整備を推進するため、国

や京都府は、企業を認定・認証する制度を展開しています。

●子育てサポート企業として  
国の認定を受けるには

「次世代育成支援対策推進法」は、従業員が仕事と子育てを両立できるように、事業主に對して一般事業主行動計画を策定・実施するよう定めています。行動計画には、「計画期間」「目標」「目標を達成するための対策とその実施時期」を明記し、行動計画を公表・従業員への周知を行い、労働局への届け出を行います。そして、その計画を実施し、目標を達成すれば認定申請を行うことができ、厚生労働大臣から認定を受けると「子育てサポート企業」として、認定マ

ク(ぐるみん)を活用できます。詳しくは京都労働局雇用均等室にご相談ください。



●京都モデルワークライフ  
バランス推進企業認証制  
度とは

京都モデル子育て応援(ワーク・ライフ・バランス推進)企業として認証を受けるには、2つのステップを踏まなければいけません。1つ目は宣言(第1ステージ)を行うことです。第1ステージで事業所の実情にあった子育て・仕事の両立支援策に取り組み「京の子育て応援(ワーク・ライフ・バランス推進)宣言」企業として、京都府のHP等で公表されます。2つ目は認証(第2ステージ)を受けることです。第2ステージで、認証に向けての取組を通じ、認証基準を満たせば京都府の認証を受けることができます。(制度の詳細は、京都府ホームページ(京都ワ



**京都府内における  
取組の広がり  
実践紹介**

京都府内の介護・福祉事業所においても、京都モデル子育て応援(ワーク・ライフ・バランス推進)企業としての取組が広がっています。平成22年度末は子育て応援取組事業所数が25事業所でしたが、平成25年6月現在で135事業所と、急激に増加しています(グラフ参照)。実際に子育て



このパンフレットをご希望の方は、京都府福祉人材・研修センターへお問い合わせください。

ク・ライフ・バランス推進サイト)をご覧ください。これら認証(認定)マークを活用して、「子育てを積極的に応援している事業所」をアピールすることが、優秀な人材の確保と定着に有効だと考えられます。

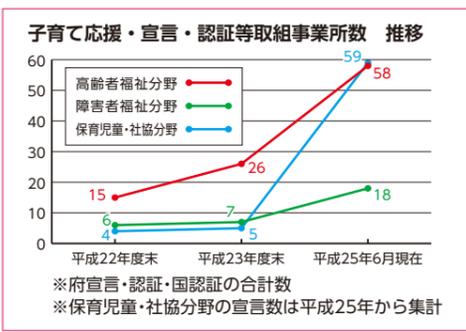
応援の取組を推進している京都府内の事業所の実践をご紹介します。

### ①社会福祉法人みみづく福祉会 みみづく保育園(府認証事業所)

子育て中の母親と子どもの育ちを支える保育園。保育士らが活き活きと働き続けられる職場にするため、子育て支援力を入れる保育園が増えています。京田辺市のみみづく保育園は、京都モデルワーク・ライフ・バランス認証を平成20年12月に取得しました。現在、最大満6歳まで利用できる育児短時間勤務制度や出産・育児のため退職した職員の優先的再雇用などを整備しています。このきっかけは、4



笑顔いっぱいの保育現場



いや保育士としての成長につながる、という視点を大切に、職員の声に応える制度整備を図っていくとこのことです。

### ②社会福祉法人はしうど福祉会 特別養護老人ホームいちが お園(府認証事業所)

京丹後市の特別養護老人ホームいちがお園は、通所介護や訪問介護事業所などを多数運営し、126名の職員が働いています。「職員に優しい施設・全職員が定年を迎えられる施設」を目指し、子育て中の職員の夜勤免除や職場復帰規程の整備など様々な支援策を講じています。中でも平成23年から導入した「ママ」(※資生堂発の育児休業中の能力アップを目指すオンラインサービス)というシステムは、産休・育休を取得した職員の8割が利用し、スムーズな職場復帰に役立っています。事務長の蒲田英司さんは、「出産後も仕事を続けてもらうため、休み中のコミュニケーションを増やし職員の不安を解消したかった。」と導入のきっかけを振り返ります。



家族も参加するお祭りの様子

サービス内容は、職場の状況などについて直属の上司との定期的な情報交換の他、タイムマネジメントやコミュニケーション講座など仕事のスキルアップにつながるオンライン講座の受講です。利用した職員からは、「休みに施設内の状況が分かるから職場復帰しやすい。」「講座で勉強できて復帰への励みになる。」といった声が寄せられています。今後はさらに法人内でシステムの周知を図り、女性が多く活躍する介護現場として、出産・育児と仕事を安心して両立できる職場づくりを継続していかれるとのことです。

### 京都府社会福祉協議会 会の取組として

京都府社会福祉協議会では、各福祉関係団体が参画するきょうと介護・福祉ジョブネット事業において、「福祉職場は子育てに優しい業界」というイメージアップを目指し、子育て応援推進のための事業所向けパンフレットを2回発行し周知を図ってきました。本会が実行委員会事務局を担当している「福祉職場就職フェア」では、事業所紹介の冊子に子育て認証マークを提示し、子育て支援に取り組んでいる事業所であることを求職者にPRしています。

また、本年度は子育て応援に取り組んでいる事業所の実践事例を共有し、福祉業界へ人材確保、定着を推進する取組を拡げることが目的にセミナーを開催するべく準備を進めています。

今後も、府内の福祉・介護事業所との連携により、福祉職場で働く人材の確保、定着に努めるとともに、研修事業等を通じて人材育成を図り、働きやすい職場づくりの整備にむけて全力で取り組んでいきます。



平成25年度ポスター

### 赤い羽根共同募金にご協力お願いいたします

赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、あなたの地域の福祉活動を支援する募金です。災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など被災地支援にも役立っています。10月1日から12月31日まで、第67回赤い羽根共同募金運動を京都府内各地で実施します。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



## 平成25年度の共同募金目標額総額は 352,467,000円です

### 一般募金目標額 255,028,000円

市町村	目標額(円)	市町村	目標額(円)	市町村	目標額(円)
北区	15,392,000	綾部市	5,911,000	久御山町	2,718,000
上京区	10,571,000	宇治市	13,400,000	井手町	1,071,000
左京区	14,601,000	宮津市	2,485,000	宇治田原町	1,064,000
中京区	12,312,000	亀岡市	8,770,000	笠置町	251,000
東山区	6,395,000	城陽市	7,032,000	和束町	691,000
山科区	12,580,000	向日市	3,122,000	精華町	2,575,000
下京区	9,544,000	長岡京市	5,138,000	南山城村	492,000
南区	9,498,000	八幡市	4,090,000	京丹波町	3,335,000
右京区	17,109,000	京田辺市	5,190,000	伊根町	598,000
西京区	12,545,000	京丹後市	9,683,000	与謝野町	3,482,000
伏見区	14,107,000	南丹市	4,572,000	京都府	5,000,000
福知山市	11,239,000	木津川市	5,290,000	総計	255,028,000
舞鶴市	11,804,000	大山崎町	1,371,000		

### 地域歳末たすけあい募金目標額 89,004,000円

市町村	目標額(円)	市町村	目標額(円)	市町村	目標額(円)
福知山市	2,000,000	八幡市	3,758,000	笠置町	240,000
舞鶴市	6,142,000	京田辺市	4,800,000	和束町	710,000
綾部市	4,000,000	京丹後市	7,580,000	精華町	3,063,000
宇治市	10,100,000	南丹市	3,900,000	南山城村	477,000
宮津市	2,252,000	木津川市	6,650,000	京丹波町	2,211,000
亀岡市	8,802,000	大山崎町	1,035,000	伊根町	602,000
城陽市	6,379,000	久御山町	1,376,000	与謝野町	3,010,000
向日市	3,450,000	井手町	1,070,000	総計	89,004,000
長岡京市	4,471,000	宇治田原町	926,000		

### NHK歳末たすけあい目標額(京都府) 8,435,000円

**目標額とは?** 皆さまがお住まいの市町村の社会福祉協議会などが実施する社会福祉事業の計画に基づく事業費、京都府社会福祉協議会やボランティア団体等の資金ニーズなどを集約したものです。

共同募金への寄付は、税制上の優遇措置が受けられます。また、いただいた寄付金の使い道も、ホームページで公開しています。詳しくは、<http://www.akaihane-kyoto.or.jp>

社会福祉法人 京都府共同募金会  
TEL.075-256-9500 FAX.075-256-9505

昨年度(平成24年度)は **358,737,407円**の寄付をお寄せいただきました。ありがとうございました。

内訳	
一般募金	259,732,729円
地域歳末たすけあい	90,569,481円
NHK歳末たすけあい	8,435,197円

平成24年度 京都府の配分額 **365,525,111円**はこのように使われています  
一般募金・地域歳末・NHK歳末(配分金戻入額6,787,704円含む)

#### じぶんの町の福祉活動のため

障がいのある方の福祉活動のために **36,992,522円**

障がい児・者福祉活動支援、地域交流事業、共同作業所等施設整備、福祉車両助成など

高齢者福祉活動のために **77,883,122円**

高齢者の生活支援・サロン活動・見守り・訪問活動、配食サービスなど

住民全般の福祉活動のために **102,749,070円**

住民福祉活動支援、地域福祉ボランティア育成事業、福祉相談事業など

児童・青少年福祉活動のために **27,227,227円**

福祉教育事業、地域子育て支援、ひとり親世帯への支援、保育所施設整備助成など

市・区・町・村共同募金会の活動費 **24,489,756円**

募金啓発活動費など

#### 京都府全体の福祉のため

広域福祉活動・災害準備のために **96,183,414円**

京都府社会福祉協議会・京都市社会福祉協議会・福祉団体の事業支援、福祉車両助成、災害ボランティアセンターの助成、災害等準備金、京都府共同募金会運営費など

### ありがとうメッセージ



#### 災害ボランティア活動のために(宇治市内でのボランティア活動)

平成24年8月13日に京都府南部地域を襲った大雨による被害では、泥だしや家屋内外の清掃など、多くのボランティアのみなさんが、復旧に向けて大きな力を発揮しました。ボランティア活動を支える「宇治市災害ボランティアセンター」の運営に赤い羽根共同募金「災害等準備金」による助成が役立てられました。

#### 子どもたちのために(待鳳保育園ジャングルジムの設置)

共同募金の助成金で、待鳳保育園運動場に子ども達待望のジャングルジムを設置する事ができました。今までになかった遊具なので皆とても喜んでいました。本当にありがとうございました。



### このような募金方法もあります



オリジナルフオカード 1枚1,000円(額面500円)



京都サンガF.C. × 赤い羽根 コラボ募金バッジ 1個400円



バッジ1個 1,000円

### 初音ミク×赤い羽根コラボクリアファイルあります!

#### 「初音ミク×赤い羽根」クリアファイル

イベント会場等で一定額以上寄付をしてくださった方に進呈致しております。(数量限定)



3種類ございます。右のデザイン他

illustration by (Kenji) © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro



地域の生活支援員の皆さんと

大学で地域福祉を学び、たまに城陽市社協の職員募集があり、縁があって働かせてもらっていることになりました。

に「福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）」を担当しています。この事業では判断能力に不安がある方に対して、日々のお金の管理や書類の手続き等の支援をしています。

今年で7年目になります。今でも「本人の一番幸せな生活は何なのか？」と日々悩ましながら支援しています。以前参加した研修の講師の方から「ゴールは最初からあるわけではなく、本人と一緒に悩み考えながら、行き着いたところがゴール」という言葉を聞いて、本人や関係者



城陽市社協のキャラクター 陽太くんと

と一緒に悩み考えながら支援する気持ちを大切にしています。支援をしている中で、本人の笑顔を見ると嬉しく思いますし、一度しかない本人の人生に深く関わらせてもらえることにやりがいや責任も感じています。また、社協は多くの事業をしており、様々な立場の方と関わるので、自分自身も成長できると感じています。

## 夢中！熱中！ だから続けたい この仕事 ふくしびと

福祉の現場で働く人たちの熱い思い・メッセージを伝えるコーナーです。京都府内で「熱い福祉」を「夢中」で実践している方々にスポットをあてて、元氣や楽しさ、やりがいや「生」の声をお届けします。

## 一緒に悩み考えながら 支援する気持ちを大切に

## 様々な人たちと 関わりながら 自分自身も成長します

### 田中 勇亮さん

●たなか ゆうすけ  
施設名：社会福祉法人 城陽市社会福祉協議会  
事業所住所：〒610-0121 京都府城陽市寺田東ノ口17番地 城陽市立福祉センター内  
HP/URL：http://www.kyoshakyo.or.jp/joyo/  
TEL.0774-56-0909 FAX.0774-56-2800  
職 種：主事  
経 験 年 数：7年目  
▶好きな言葉：ぼちぼち(無理し過ぎないように気をつけるため)  
▶夢中になっている事：恥ずかしながらこれと言った趣味がありません(>\_<)



## 向日市社協 むつみん

平成20年  
11月生まれ



向日市社協HP  
http://muko-shakyo.or.jp/

片手を腰にあてて、もう一方の手でピンクのハートを頭に飾ってにっこり笑っているこのキャラクター。よく見てください。向日市の頭文字、ひらがなの「む」をかたどっています。

デザインとネーミングは市民からの応募で選ばれ、「仲睦(なかむつ)まじく、住民(じゅう「みん」)同士が支えあう地域になるように」との願いが込められています。

### むつみんファンが急増中！

手作りグッズや啓発アイテムがいろいろあります。



### むつみん七変化

①ピブス…防災訓練や被災地支援を取組む

- ②クリアファイル…町内会のご近所福祉を推進
  - ③着ぐるみ…いろんなイベントに参加
  - ④フッシュン…しんどい時は頼ってください。
  - ⑤ストラップ…持ち運びが便利
  - ⑥マスコット人形…みんなで作成！オリジナルむつみん
- ※まだ7つは無いけれど…。いろんなところで姿・形を変えて、みんなと地域福祉・ボランティア活動を推進していきます！

### ボランティアさんが着ぐるみを作成！

「少しでも多くの人に地域福祉を推進する社協を知ってもらいたい」と手作りの着ぐるみを贈呈いただきました。イベントや啓発活動に大いに役立てます。



手話や点字、車いす体験に取組む中学生と記念写真！

### 「むつみん」が暮らす向日市

- 西日本で1番、全国では3番目に面積が小さな市。
- 竹林があり、タケノコの産地。
- 小さな市ですが、最寄駅が阪急電車3つ、JR2つもあります。
- 激辛商店街のゆるキャラ「からっきー」が有名です。K A R A - 1 グランプリ、激辛グルメ日本一決定戦が開催されます。
- 町内会単位の支えあいとして、ご近所福祉を推進しています。

## 社会福祉施設 しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます  
ふくしの保険 検索

### 社会福祉施設のさまざまなリスクに対応するために！

#### プラン1 施設業務のための補償

(賠償責任保険、普通傷害保険、動産総合保険)

- ①基本補償
  - 基本補償(A型)は、法人業務中、法律上の賠償責任が発生した場合、包括的に補償
  - 見舞費用付補償(B型)は、賠償責任のない場合の見舞金が充実
  - オプション1 訪問・相談等サービス補償
  - オプション2 施設の医療事故補償
- ②個人情報漏えい対応補償
  - 個人情報漏えいによる法律上の賠償責任を負った場合(おそれのある場合を含みます)に補償
- ③施設の什器・備品損害補償
  - 施設内の什器・備品を幅広い範囲で補償
  - 施設の現金等も補償

#### ◆スケールメリットを活かし、充実した補償内容です。

加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営している社会福祉施設です。



#### プラン2 施設利用者のための補償

(普通傷害保険)

- ①入所型施設利用者の傷害事故補償
- ②通所型施設利用者の傷害事故補償
- ③施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

#### プラン3 施設職員のための補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

- ①施設の労災上乗せ補償
- ②施設職員の傷害事故補償
- ③施設職員の感染症罹患事故補償

●この保険は全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。  
●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問合せは下記にお願いします。

社会福祉法人  
全国社会福祉協議会  
〈受幹事保険会社〉 株式会社 損害保険ジャパン

株式会社 福祉保険サービス  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

### 案内 「きょうとハート基金」をご存知ですか？

災害時に福祉施設を支え合うために

「きょうとハート基金」は、福祉施設や企業の経費(光熱水費など)をクレジットカードで支払うことで、利用額に応じたポイントを基金として積み立て、福祉施設に助成するという仕組みです。助成は、災害時の施設復旧や防災・減災などの取り組みなどが対象となります。災害時に公的財源では賅えない復旧経費を、施設間で相互に支え合うために、また想定外の事象への備えとしても、多くの福祉施設や企業に導入を呼びかけています。

ぜひこの機会にクレジットカードでの支払いの変更をご検討ください。

詳しくは本会までお問い合わせいただくか、本会ホームページ(きょうと福祉パートナー事業・きょうとハート基金 <http://www.kyoshakyo.or.jp/f-partner/fund/>)をご覧ください。

TEL.075-252-6291

### 案内 福祉人材就職デイ(合同就職面接会)のご案内

京都府内の介護・福祉事業所が約100ブース参加！福祉の仕事探しに最適の一日です。

- **日時** 11月19日(火)  
セミナー：11:30～12:30  
面接会：13:00～16:00
- **会場** 京都産業会館 きらっ都プラザ 3・4階
- **主催** 京都労働局、ハローワーク
- **共催** 京都府、京都府福祉人材・研修センター
- **対象** 一般求職者、平成26年3月卒業予定学生など(無資格・未経験者歓迎)
- **内容** ▶福祉関係セミナー(①介護・福祉の入門講座②就職活動のポイント)  
▶合同就職面接会  
▶資格取得・仕事相談コーナー

※詳しくは、下記までお問い合わせください。

京都府福祉人材・研修センター福祉人材課 TEL.075-252-6297

### 案内 社会福祉士受験対策セミナーラストスパート2日間

合格に欠かせない社会保障系と相談系科目を中心に体系的にポイントをチェック

- **日時** 12月6日(金)、12月18日(水)  
各日とも10:00～16:30
  - **会場** 京都社会福祉会館(12月6日)、  
キャンパスプラザ京都(12月18日)
  - **受講料** 2日で14,000円  
(1日あたり7,000円)
  - **指導講師** 伊東利洋氏  
(有)いとう総研 取締役
  - **テキスト** 「見て覚える！社会福祉国試ナビ2014」
- ※詳しくは、下記までお問い合わせください。

京都府福祉人材・研修センター研修課  
TEL.075-252-6296

ホームページからお申込みいただけます。  
<http://www.kyoshakyo.or.jp/event/post14.html>

## 施設の新築や増改築を考慮しておられる社会福祉法人の皆さまへ 府社協では低利による融資を行っています

本会では、京都府内(京都市を除く)の社会福祉法人に対し、「施設整備等融資金貸付事業」を行っています。貸付対象事業には次のようなものがあります。

- 社会福祉施設の新設や増築費用
- 社会福祉施設の修繕や改築費用
- 固定設備や屋外設備、器具等備品の整備費用
- 施設の新設等を行うための土地取得費用
- (独)福祉医療機構の貸付金や地方公共団体の補助金が交付されるまでのつなぎ資金

貸付限度額は50,000,000円(特養のみ100,000,000円)、償還期間は10年以内で、貸付利率は、(独)福祉医療機構の貸付利率を適用しています。なお、この融資金は(独)福祉医療機構と併せて借入することが可能です。貸付事例として、保育園舎の耐震化に向けた改築やグループホームの増築、設備の老朽化に伴う取替工事等への貸付があり、これまでに60以上の社会福祉施設にご利用いただいています。

詳しくは、本会ホームページ(市町村社協・福祉事業者の方へ)をご覧ください。本会までお気軽にご相談ください。

**HP** <http://www.kyoshakyo.or.jp/welfare/welfare2/>

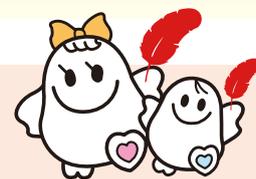
- 「京都の福祉」へのご意見、ご感想、とりあげてほしいテーマなどをお寄せください。表紙の写真も募集中です。(テーマ「笑顔」)

- 本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<http://www.kyoshakyo.or.jp>

京都府社協

検索



本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。